

2級昇級の
ご報告



サッカー2級審判員

福島 健介

フクシマ ケンスケ



この度、2級審判員に昇格させて頂きました、福島健介と申します。初めに昇級させて頂くにあたり、ご指導頂きました兵庫県サッカー協会の皆様、多くの研修会を開催して頂いた審判委員会の皆様、北摂サッカー協会の皆様、インストラクターの皆様、これまでに私に関わってくださった全ての方々に心より感謝申し上げます。

私が最初にレフェリーを始めるきっかけは、学生時代に競技者として出場した試合で、担当いただいた国際審判員の方々のレフェリングに感銘を受け、憧れを抱いた事でした。

それからも競技者を続けながら積極的に帯同審判の活動もしていましたが、子供がサッカーを初め、お父さんコーチとしても活動するようになり、一生懸命な子供達、自分自身のために、もっと良いレフェリングがしたいと強く思い始め、本格的に審判員を目指そうと決心しました。

この2023年度を振り返りますと、研修会では本当にたくさんの事を学ばせていただき、割当の試合では様々なカテゴリーを担当させて頂きましたが、自分自身が競技規則を理解していない事をとても痛感しました。

その中でも本当にたくさんの方々にご指導、そして支えて頂き、兵庫県サッカーの連帯感の良さや温かさを感じ、そのみなさんのおかげで今回の結果に繋がりました。

まだまだ未熟な所が多々ある私ですが、これからも兵庫県サッカー発展の為、微力ではございますが、2級審判員として責任感を持って、1試合1試合を大切に誠心誠意取り組んで参ります。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

最後になりましたが、審判活動に理解をし、いつも快く送り出してくれ、常に支えてくれる家族にも感謝したいです。

本当にありがとう。